



2025年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社ADワークスグループ
代表者名 代表取締役社長 CEO 田中 秀夫
(コード番号：2982 東証プライム)
問合せ先 取締役 グループ戦略部門 執行役員 部門長 室谷 泰蔵
電話番号 03-5251-7641

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要に関するお知らせ

当社取締役会は、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の機能向上を図ることを目的として、取締役会の実効性に関する分析・評価を実施しましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

全取締役9名（社内取締役5名、社外取締役1名、監査等委員である社外取締役3名）を対象に、各設問に対する5段階評価（※）及び自由コメント記載によるアンケートを実施いたしました。

アンケートの集計結果に基づき取締役会にて審議し、2024年12月期における当社取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしました。

※5：適切（十分） 4：概ね適切（十分） 3：どちらともいえない 2：やや不適切（不十分） 1：不適切（不十分）

アンケート項目は、以下のとおりです。（全35問）

- ①取締役会の構成
- ②取締役会の運営・議論
- ③取締役会の監督機能
- ④リーダーシップ
- ⑤内部統制・リスク管理等に関する環境整備状況
- ⑥株主・ステークホルダーとの対話
- ⑦その他自由意見

2. 結果の概要

上記アンケートの回答につき、全項目の評価平均が4.19であり、自由コメントにおいても重要な不備を指摘するものではありませんでした。

取締役会において、アンケートの回答結果の集計及び自由コメント欄に記載された意見をもとに、審議した結果、2024年12月期の取締役会の運営に関して指摘すべき重大な問題はなく、その実効性はおおむね確保できていると評価しました。

また、取締役会の実効性のさらなる向上を目指すうえで、改善余地があるとされた項目は次のとおりです。

- ①議案資料の提供時期の早期化
- ②実効的なリスク管理体制の拡充
- ③株主・投資家との対話結果の取締役会へのフィードバック機会の拡充
- ④開示情報（非財務含む）のさらなる充実化

3. 今後の取組み

本評価結果を踏まえて、当社取締役会は改善に向けた取組みを行い、取締役会の実効性のさらなる向上に努めるとともに、実効性評価の方法の見直しも継続的に実施することで、コーポレートガバナンス体制の強化及び持続的な企業価値向上を目指してまいります。

以 上